

家庭クラブ活動は、家庭科の学習を生かして、学校や地域生活の充実・向上を目指す実践活動であり、クラブ員が主体となって、調査・研究やボランティア活動を行っています。

今年度は主に2つの交流活動に力を入れて取り組みました。5～6月（全4回）に実施した読み聞かせボランティアと、7月5日（水）に実施した岐阜本巣特別支援学校との交流学习について紹介します。



### 読み聞かせボランティア



5月23日（火）・26日（金）に3年「子どもの発達と保育」選択者16名、6月2日（金）・8日（木）に2年「子どもの発達と保育」選択者17名が、美山小学校へ読み聞かせボランティアに行きました。読み聞かせの前に自己紹介を分かりやすく、楽しく行うために、**巨大名刺（自己紹介カード）**を見せながら自分の将来の夢や目標について語りました。また読み聞かせの練習では、今年度は**教科外の先生方にもご協力いただき**、練習を積むことができたおかげで、とても充実した読み聞かせを行うことができました。

読み聞かせボランティアの感想です。



教科外の先生方の読み聞かせ練習の様子

**<2年女子>** 読み聞かせに行って最初は緊張しましたが、終わった後、あたたかい気持ちになってやってよかったなど感じました。練習の時に先生方に「ゆっくり読むといい」「登場人物になりきって」とアドバイスをいただき、コツをつかむことができました。子どもたちに「また読んでみたい」「感情が入っていてすごかった」と感想をもらい、とても嬉しかったです。次回は今回より上手に読みたいです。



当日の読み聞かせボランティアの様子

活用  
巨大名刺（自己  
紹介カード）の



**<3年男子>** 今回は高学年の5年生ということで真剣な目つきで、緊張感が伝わるくらい集中して聞いてくれました。また、所々で感想を言ってくれたり、盛り上がる場面も見られて、読み聞かせを楽しんでくれているなど感じることができました。こちらまでほほえましい空間に包まれてとても幸せな気分になりました。先生方にも褒めてもらえて嬉しかったです。この経験を通して、子どもとの関わり方や楽しませ方など多くのことを学ぶことができ、良い体験ができました。



## 岐阜本巣特別支援学校との交流学习

7月5日(水)に家庭クラブ18名が、岐阜本巣特別支援学校高等部2年生18人と交流学习を行いました。家庭クラブ活動の紹介をパワーポイントで紹介した後、グループごとに事前に作成した**名刺を交換して自己紹介**をしました。その後、**絵手紙うちわの制作**と家庭クラブが考案した**介護予防体操(マラカス体操)**を一緒にやっ  
て交流しました。高等部の生徒の皆さんは最初はとても緊張している様子でしたが、一緒に活動をする中で、笑顔がたくさん見られるようになり、グループ内でとても楽しく会話をしている様子が多く見られました。



手作り名刺で自己紹介



絵手紙うちわ制作の様子



交流学习の感想

最後にグループ内で感想を述べ、意見交流している様子

**<2年女子>** この交流学习に参加することができてとても良かったと思いました。自分が心を開くことで、相手も自然に心を開いてくれると感じました。人とコミュニケーションをとることはとても幸せな気持ちになるし、大切なことだと思います。それにすごく楽しいです。またこのような機会があったらいろんな案を出してやってみたいし、積極的に取り組みたいと思いました。誰に対しても平等に接することを大切にしていきたいです。

